



2023年1月10日 火

書籍「令和のブームはこれだ！2023」にて 当院の呼吸器外科の記事が掲載されました



診 9:00~12:00 14:00~17:00
※土・日曜日・祝日
※婦人科と産科のみ、土曜日午前中(祝日・年末年始を除く)は、診療を行っている。



全室個室(特別室3室を除く266床は部屋代不要)でフリー-Wi-Fi完備など居心地のよい環境が用意されている。入院中のタオルは、貸出無料。



最新の胸腔鏡手術システムや人の手より細かい作業ができる内視鏡手術支援ロボット「ダヴィンチXi」を2台設置。



呼吸器内科(日本呼吸器学会専門医・指導医)と呼吸器外科(呼吸器外科専門医・日本呼吸器外科学会指導医)が連携して診療を行います。



呼吸器外科
HPはこちら



外来受診を
ご希望の方はこちら

で患部を拡大視して手術を完遂する術式です。脇の下の辺りを3ヵ所、0.5〜3センチずつ切開し、小型カメラを装着した胸腔鏡と手術器具を挿入、モニター画面を見ながら病巣を切り取る方法で、体への負担が小さく、体力の弱い高齢者にも適応できます。肺区域切除は、高分解

能CTなどによる高精度の画像診断で見つかる2センチ以下の小さな肺がんが対象で、呼吸器外科手術の中でも難易度の高い手術です。肺は肺葉と呼ばれる3つのブロックで構成され、肺葉はさらに細かな18の肺区域に分けられています。3次元画像で血管の状態を確認するなど

綿密なシミュレーションを行った上で、がん細胞が見つかった肺区域を完全鏡視下手術で切除します。奥村医師が施行した肺がん手術は、前施設での実績を含めると、3000例を超え、という。今後、日本呼吸器外科学会ロボット支援手術プロクターの資格を生

かし、ロボット支援手術も導入する計画だ。同センターは2021年に稼働した新棟1階に放射線治療エリアを新設し、抗がん剤治療のための通院治療センターを拡大移転させ、がん相談支援センターも併設している。また、倉敷市では3施設目となる緩和ケア病棟を

2023年2月に開設した。入院病棟の部屋は、全室個室で特別室3室を除く266床が部屋代なし。また、プライバシーに配慮しているだけでなく、従来の病院のイメージを覆す「心安らぐ空間」として高い評価を得ている。

(ライター) 斎藤 悠



白壁の美しい町並みが続く倉敷美観地区。気分を後にたのしみながら散歩するのも多い。

高齢化で増える 呼吸器疾患の診療強化 肺がん治療で低侵襲の 完全鏡視下手術を実施

高実績の専門医が着任
チーム医療で患者支援
19の診療科を擁する「倉敷成人病センター」は、人口の高齢化とともに増える呼吸器疾患、とりわけ肺がんの治療を重視し、診療体



奥村 典仁(おくむら のりひと) 医師
呼吸器外科主任部長・学術顧問
山口大学医学部卒。京都大学大学院医学研究科修了。同大学生体工学研究センター(現・再生医科学研究所)、米国マサチューセッツ総合病院、西神戸医療センターなどを経て、倉敷中央病院呼吸器外科主任部長。2022年8月から倉敷成人病センター呼吸器外科主任部長。

日本呼吸器外科学会専門医・指導医
日本呼吸器学会専門医・指導医
日本外科学会認定医・専門医
日本胸部外科学会認定医・指導医
日本がん治療認定医機構認定教育医
ロボット支援手術ライセンス(呼吸器外科執刀)
日本呼吸器外科学会ロボット支援手術プロクター
ロボット外科学会専門医(国内B級)
日本呼吸器外科学会胸腔鏡安全技術認定医

一般財団法人 倉敷成人病センター
くらしきせいじんびょうセンター
☎ 086-422-2111
📍 岡山県倉敷市白楽町250
<https://www.kfmc.or.jp/>



制を強化している中国地方屈指の医療拠点だ。2022年8月には、低侵襲の肺がん手術で実績のある呼吸器外科医の奥村典仁医師が着任、呼吸器外科の主任部長として医療チームを牽引し、手術件数を大幅に増やしている。

同センターの呼吸器疾患の診療体制は、呼吸器外科や呼吸器内科、放射線治療、化学療法、CTガイド下生検などによる高精度の病理診断に基づき、手術のほか放射線治療、化学療法、

「肺がん完全鏡視下手術は、開胸手術や胸腔鏡補助手術と異なり、全て高画質モニターの分子標的薬を用いた薬物治療など症状に最適な治療をする。肺がん手術で先進性を示すが、日本呼吸器外科学会専門医の奥村典仁医師の完全鏡視下手術と肺区域切除だ。